

vii これからの市民病院

問16 新病院建設基本構想の策定にあたり、これからの市民病院についてお聞きします。

10 市立病院の利用状況

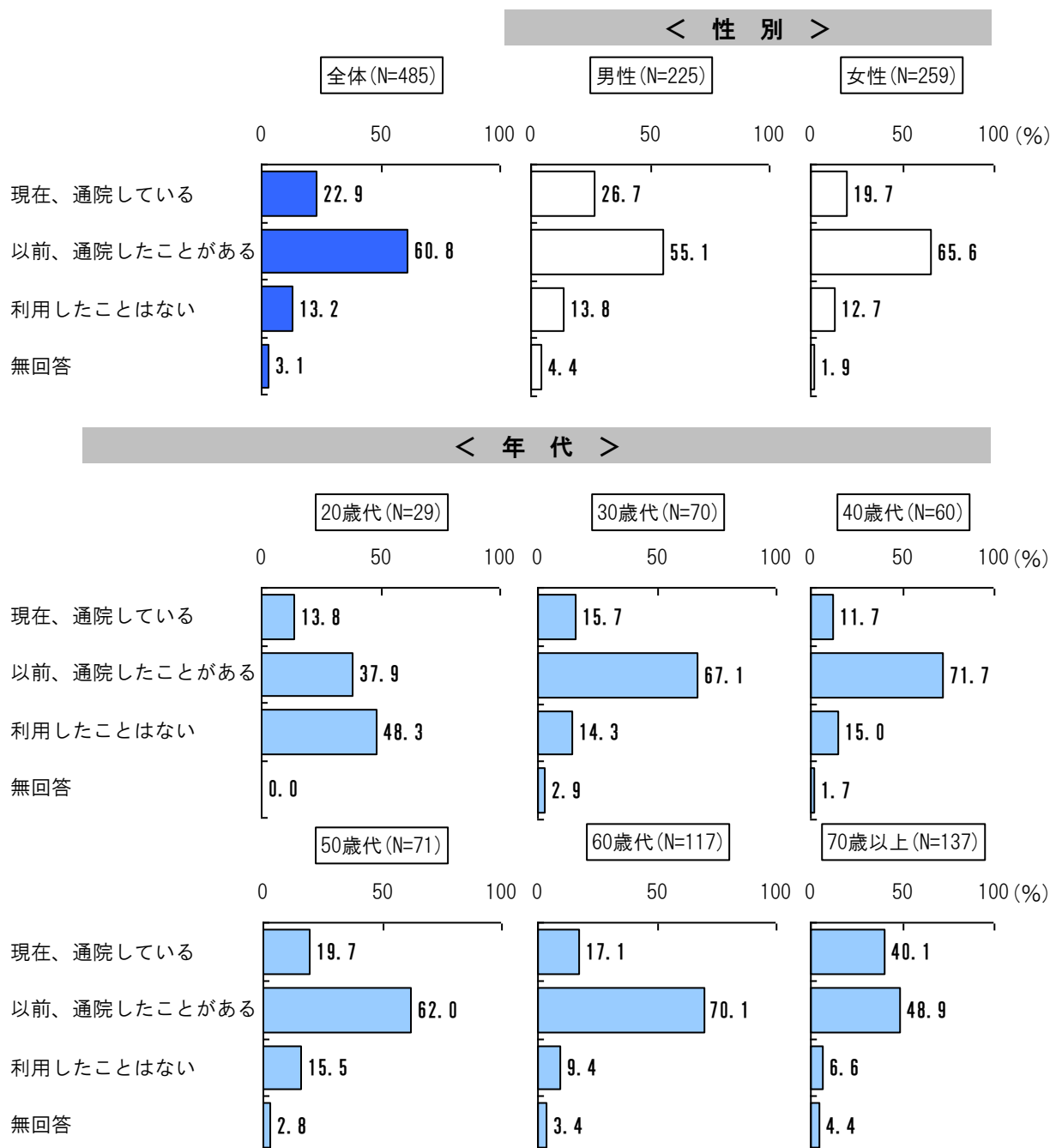
問16-1 あなたは、市立病院（岡谷病院・塩嶺病院）を利用されたことがありますか。

(〇はひとつ)

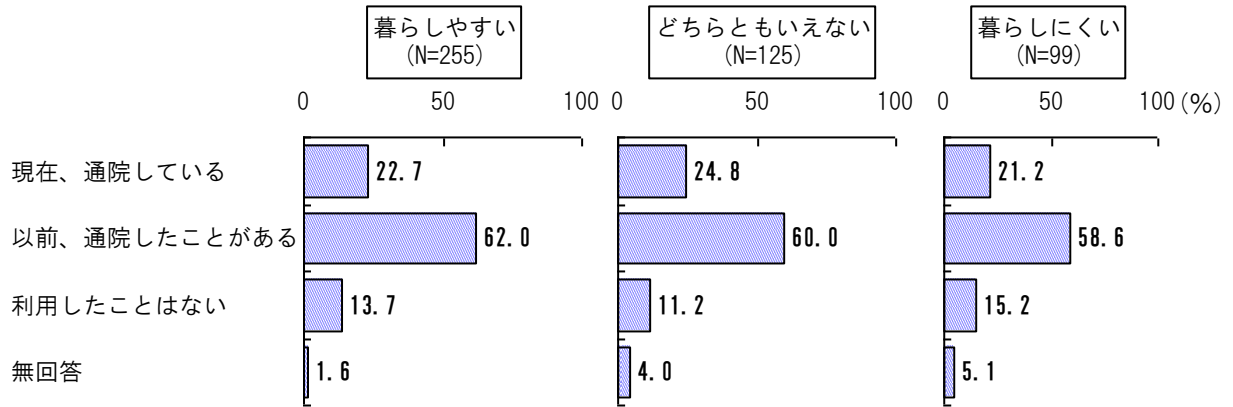
市立病院の利用度・認知度は、「以前、通院したことがある」60.8%が最も多く、年代別の“20歳代”を除いた全ての分類でも最も多くなっている。

年代別では、“70歳以上”の「現在、通院している」40.1%が多くなっている。また、“20歳代”では、「利用したことはない」が48.3%と最も多くなっている。

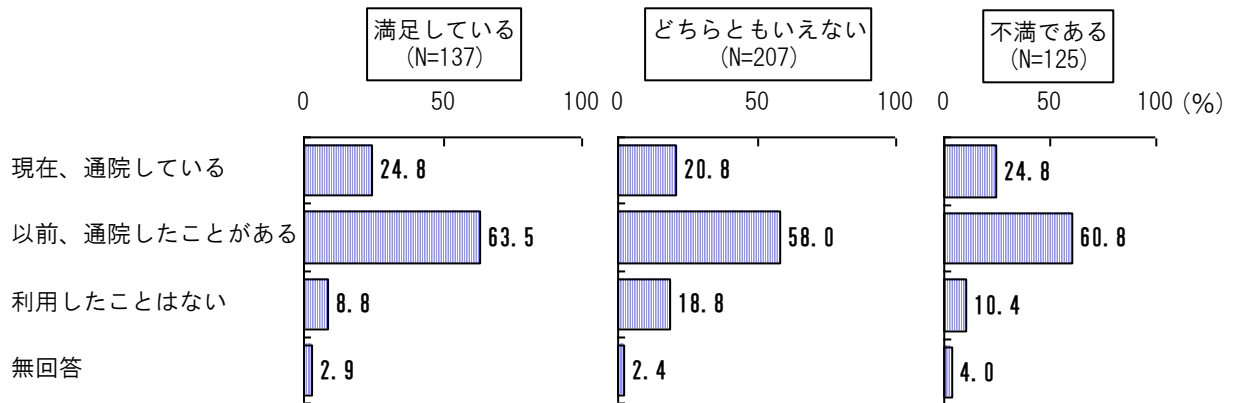
性別、暮らしやすさ別、行政満足度別では、大きな差異は見られない。



< 暮らしやすさ >



< 行政満足度 >



11 市立病院を利用しない理由

問16-1で「2 以前、通院したことがある」、「3 利用したことはない」と回答した方

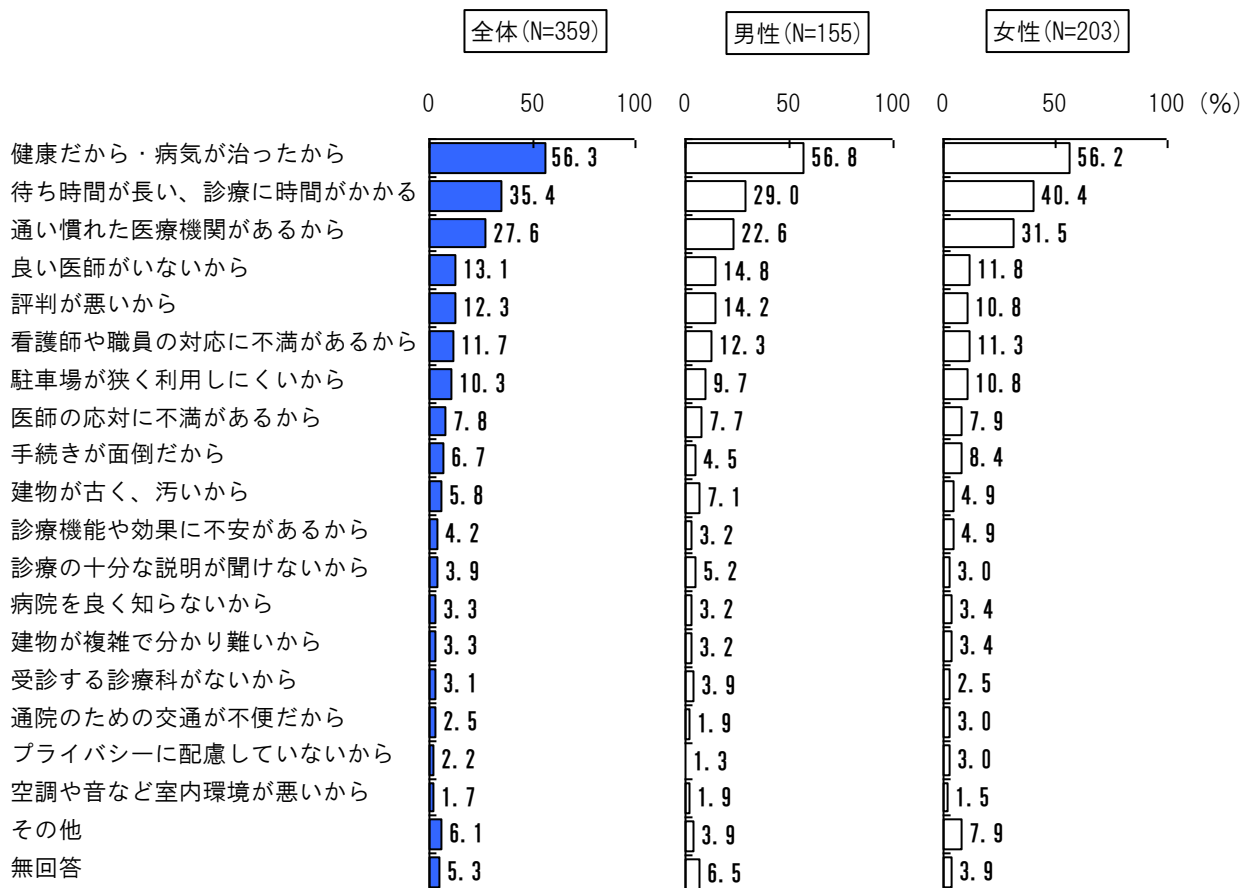
問16-2 現在、市立病院を利用しない理由は何ですか。(複数回答可)

市立病院を利用しない理由は、「健康だから・病気が治ったから」56.3%が半数を超え、最も多くなっている。次いで「待ち時間が長い、診療に時間がかかる」35.4%、「通い慣れた医療機関があるから」27.6%などが多くなっている。

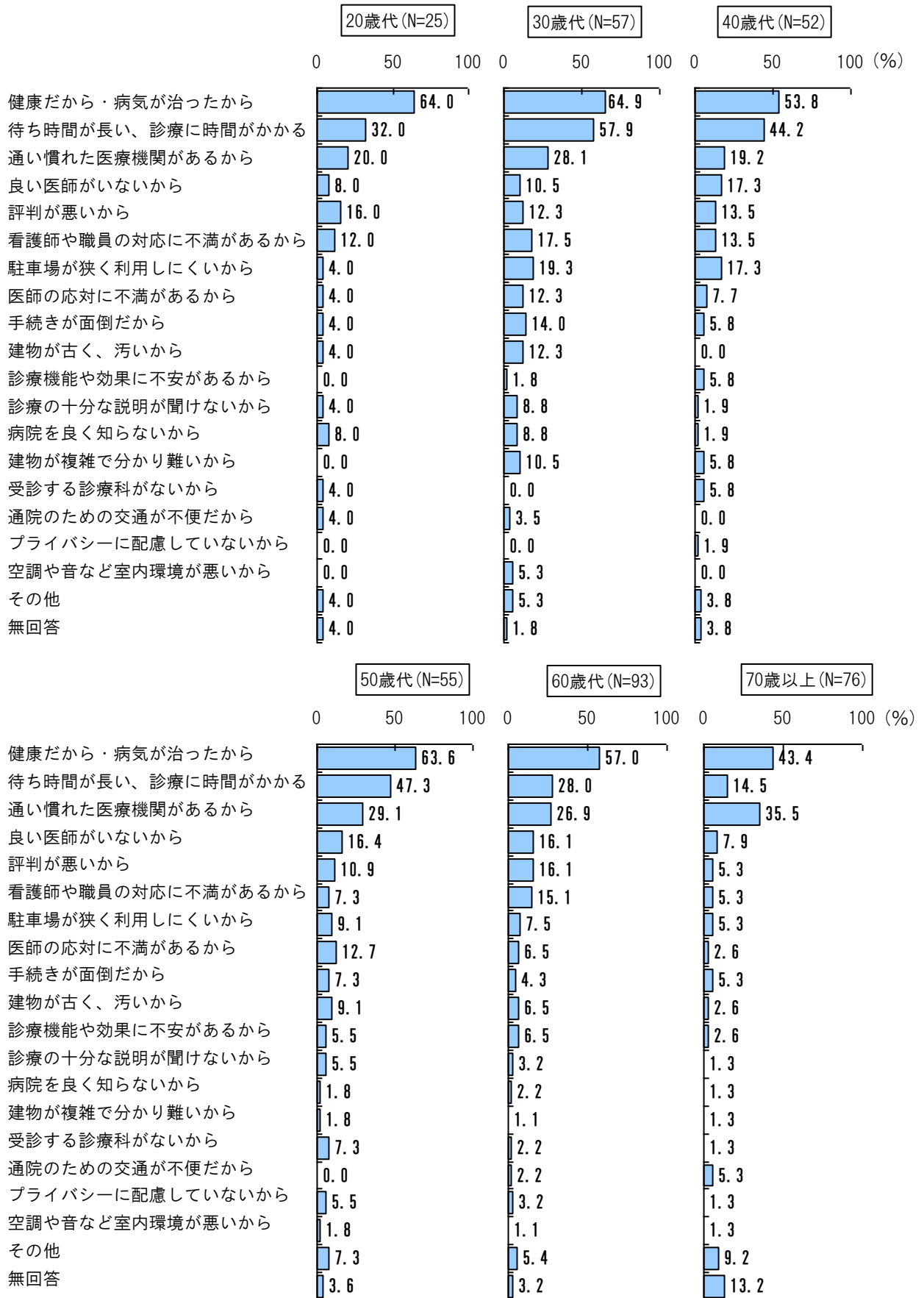
年代別では、“50歳代”以下で「待ち時間が長い、診療に時間がかかる」が多い一方、“70歳以上”では「通い慣れた医療機関があるから」が多くなっている。

暮らしやすさ別、行政満足度別では、暮らしやすいほど、また満足度が高いほど「健康だから・病気が治ったから」が多く、暮らしにくいほど、また満足度が低いほど「良い医師がいないから」、「評判が悪いから」、「看護師や職員の対応に不満があるから」などが多くなっている。

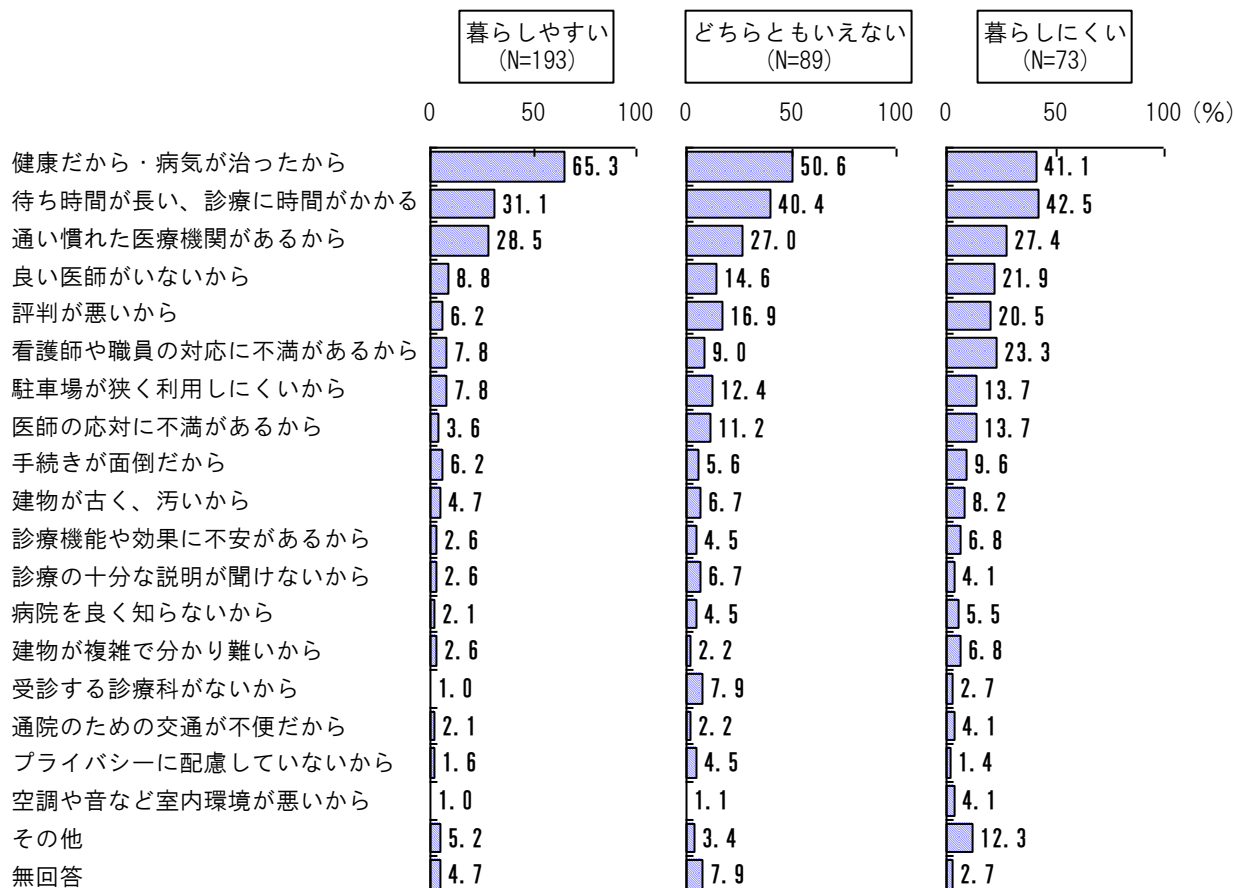
< 性別 >



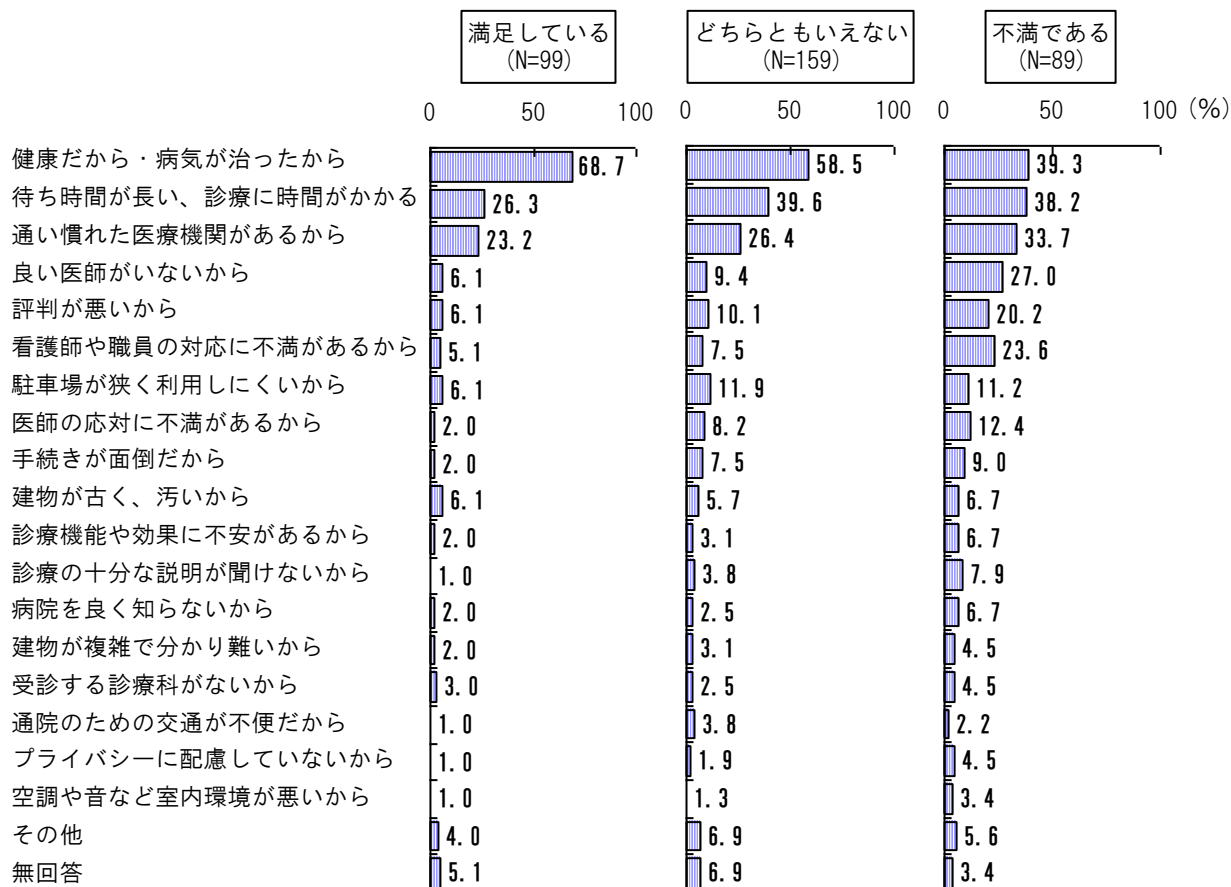
< 年代 >



< 暮らしやすさ >



< 行政満足度 >



12 市民病院に望む役割や機能

問16-3 これからの市民病院が担うべき役割や機能として、あなたが望まれるものは何ですか。
(複数回答可)

市民病院に望む役割や機能は、「気軽に相談や受診ができる外来診療」50.9%が最も多く、次いで「救急医療の充実」43.7%、「一般的に利用できる総合医療の提供」37.7%などが多くなっている。

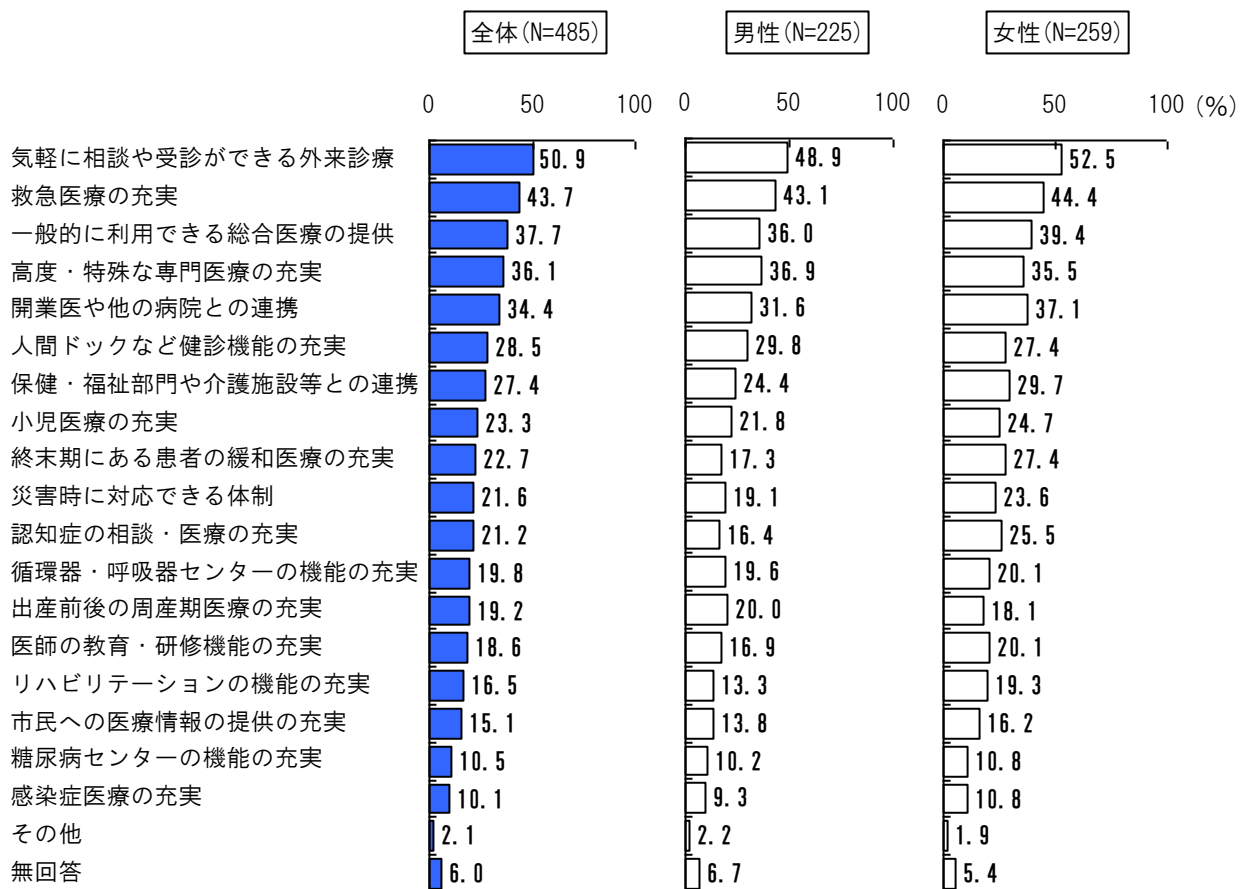
性別では、“女性”で「認知症の相談・医療の充実」、「終末期にある患者の緩和医療の充実」がやや多くなっている。

年代別では、“30歳代”で「小児医療の充実」が多く、“20歳代”では「高度・特殊な専門医療の充実」が少なくなっている。

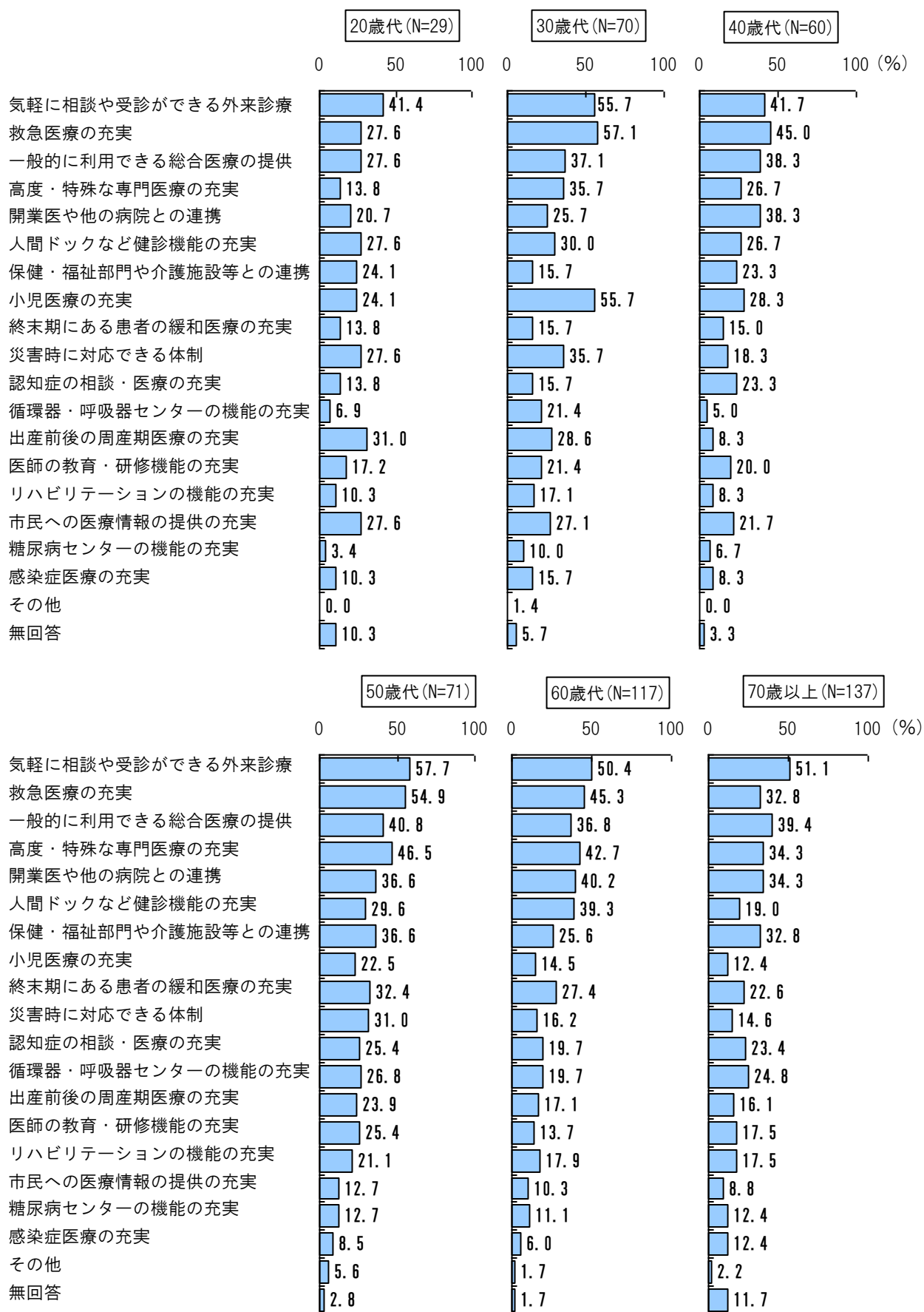
暮らしやすさ別では、暮らしやすいほど「開業医や他の病院との連携」、「出産前後の周産期医療の充実」が多く、暮らしにくいほど「循環器・呼吸器センターの機能の充実」、「医師の教育・研修機能の充実」、「市民への医療情報の提供の充実」、「糖尿病センターの機能の充実」が多い。

行政満足度別では、満足度が低いほど「出産前後の周産期医療の充実」、「医師の教育・研修機能の充実」、「市民への医療情報の提供の充実」が多くなっている。

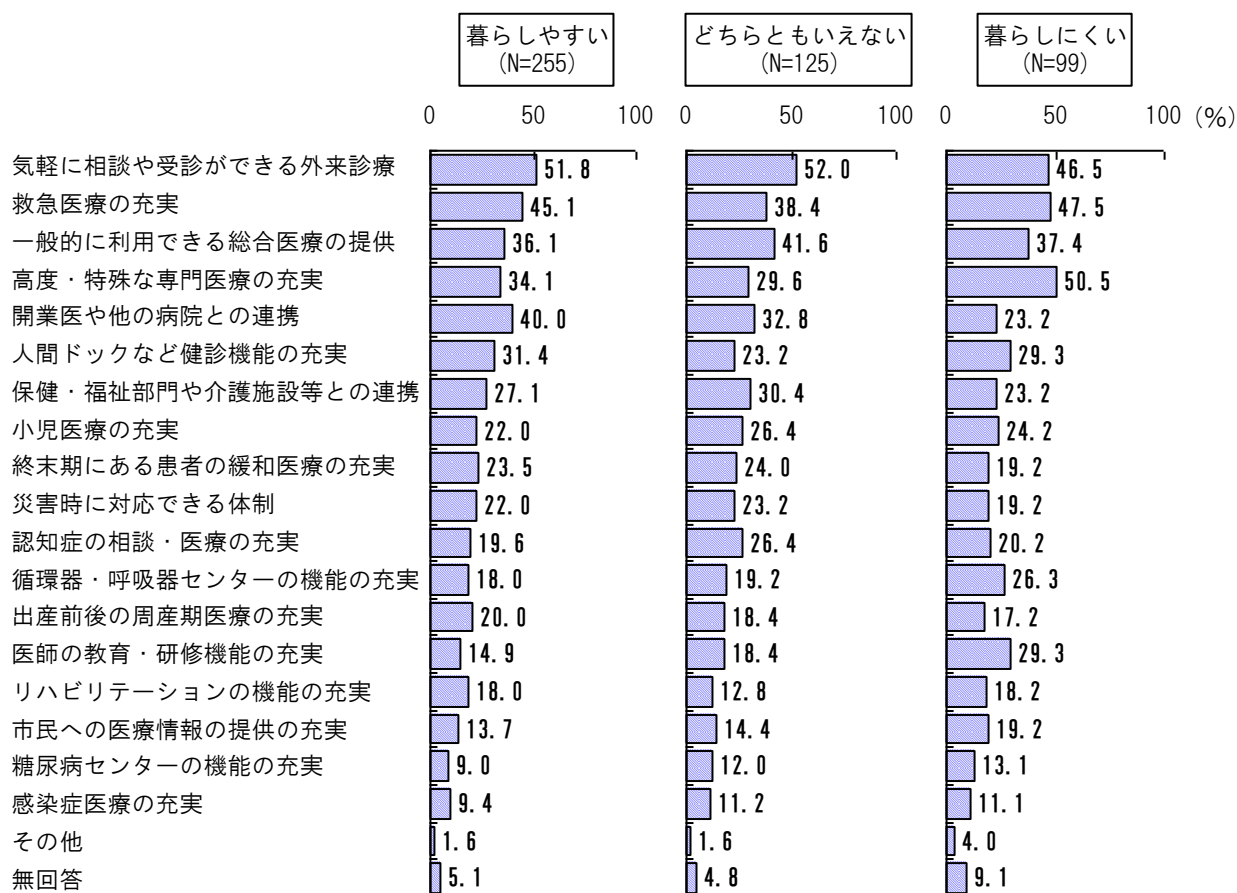
< 性別 >



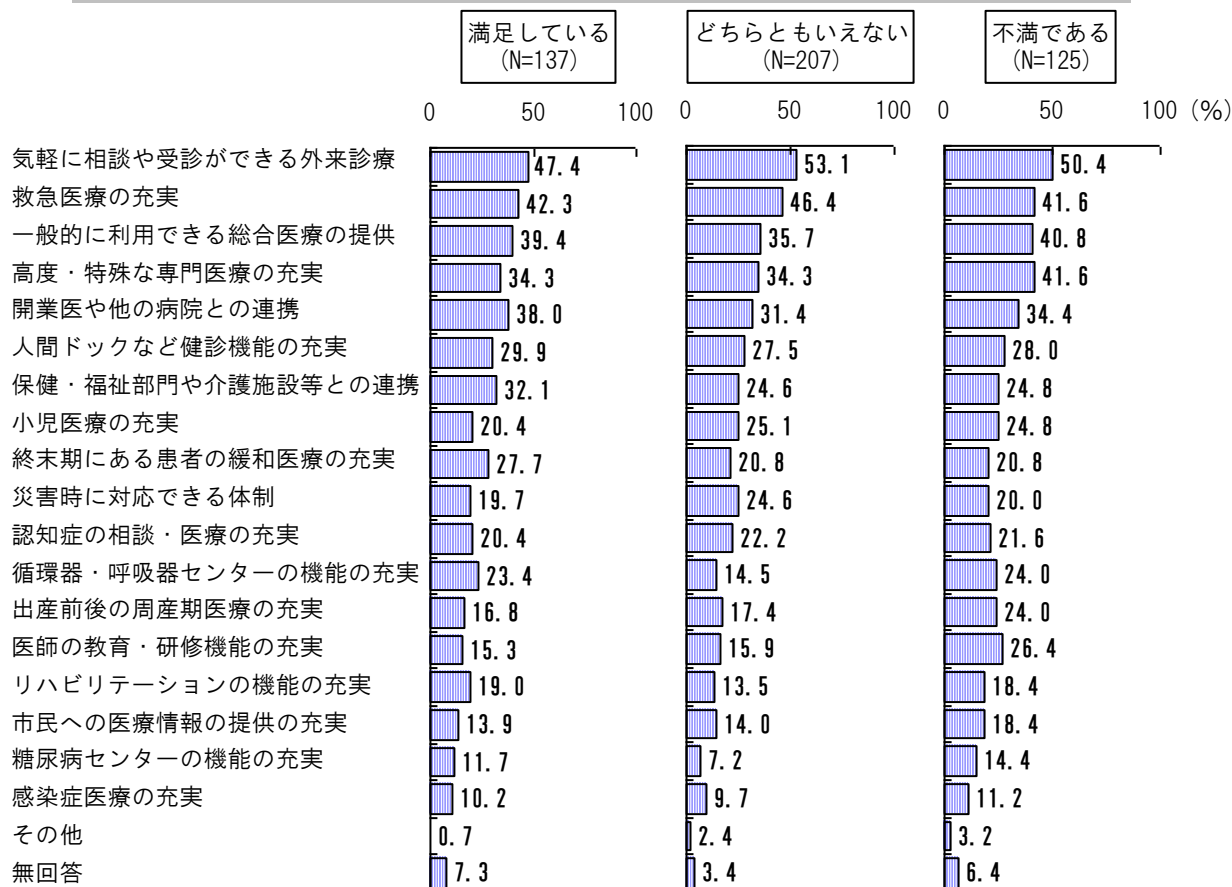
< 年代 >



< 暮らしやすさ >



< 行政満足度 >



13 市民病院にとって重要なもの

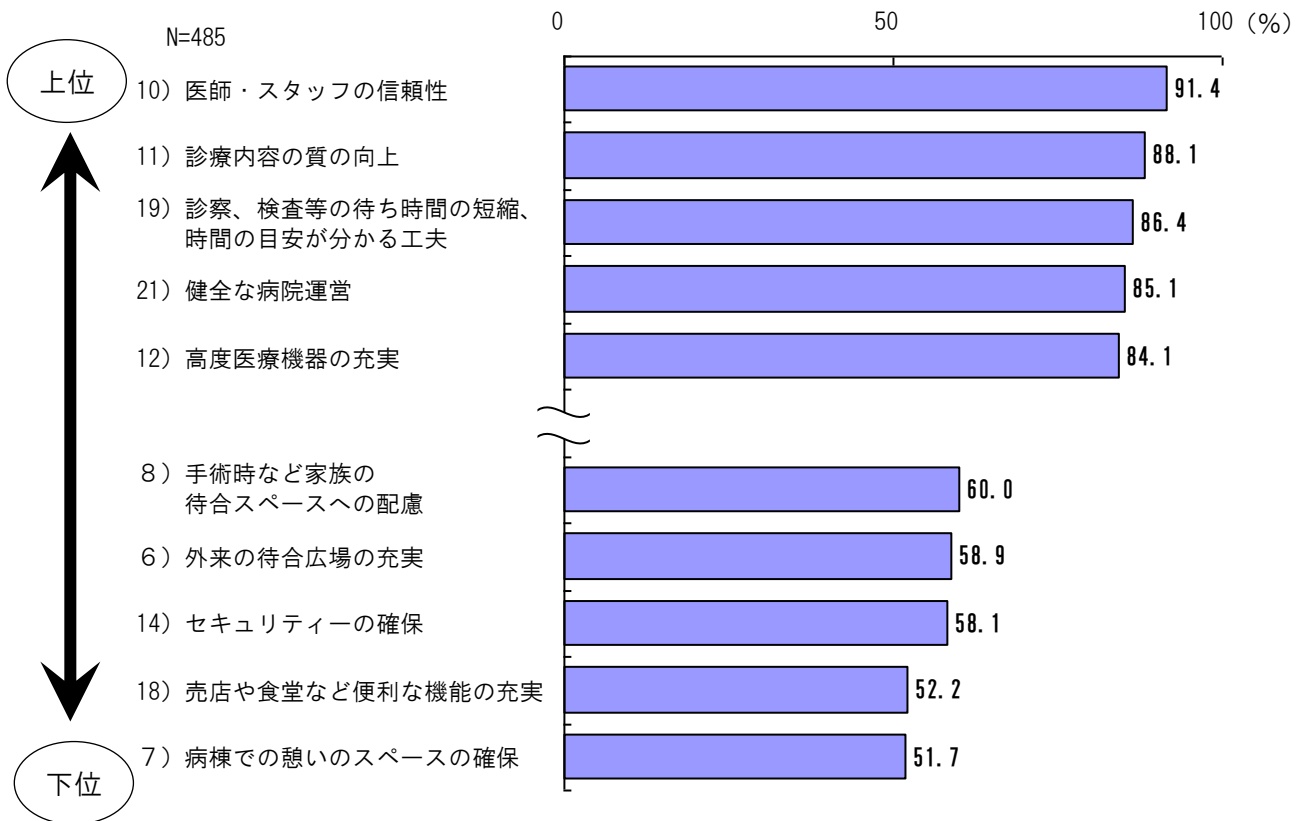
問16-4 あなたが、これからの市民病院にとって重要と思われるものは何ですか。(〇は1つ)

「特に重要」では“10) 医師・スタッフの信頼性” 79.6%、“11) 診療内容の質の向上” 72.6%などが多く、「少し重要」は、“8) 手術時など家族の待合スペースへの配慮” 42.1%、“1) 明るく広い病院施設”と“20) 案内など表示のわかりやすさ”がともに40.2%と多くなっている。

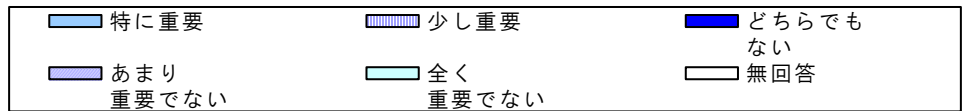
「特に重要」と「少し重要」をあわせた『重要である』の上位・下位5項目は以下の図の通り。

また、「特に重要」に5点、「少し重要」に4点、「どちらでもない」に3点、「あまり重要でない」に2点、「全く重要でない」に1点を加点し平均点を出したところ、“10) 医師・スタッフの信頼性” 4.8、“11) 診療内容の質の向上” 4.7などが多くなっている。(次頁の図参照)

『重要である』(特に重要+少し重要)の状況

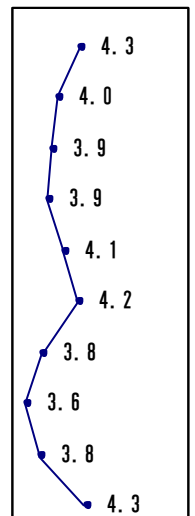
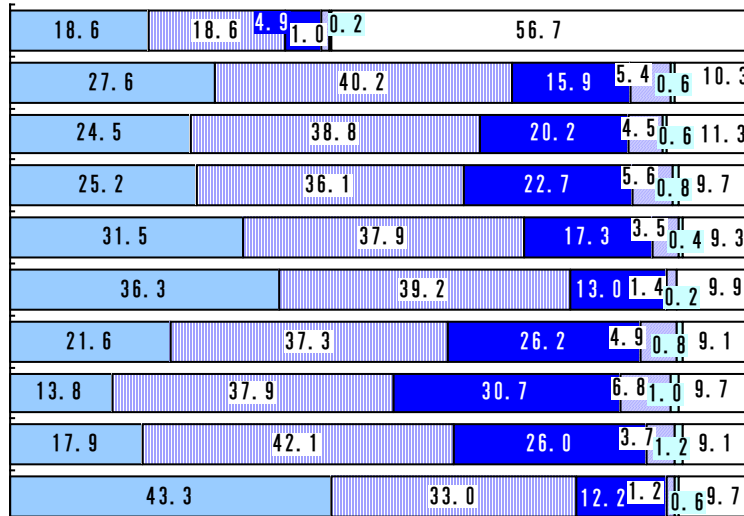


N=485



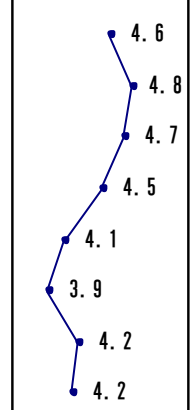
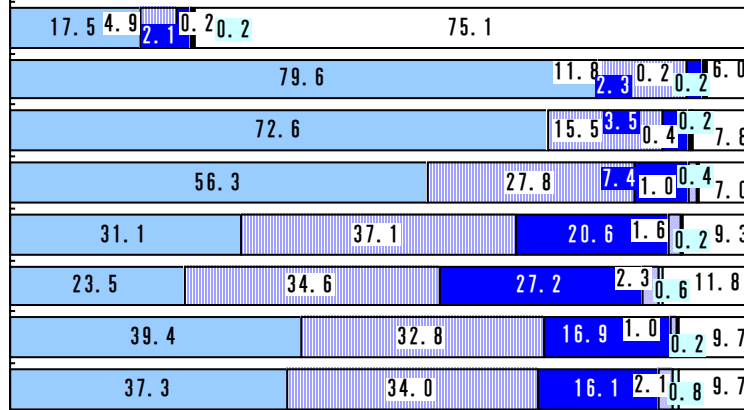
◆ 施設面（ハード面）について

- 1) 明るく広い病院施設
- 2) 自然光や緑を取り入れるなど、快適性に優れた施設・設備
- 3) ゆとりのある病室、個室の増設
- 4) 患者のプライバシーに配慮した施設・設備（扉や間仕切り等）
- 5) 誰もが安全に移動できるバリアフリーに配慮した施設・設備
- 6) 外来の待合広場の充実
- 7) 病棟での憩いのスペースの確保
- 8) 手術時など家族の待合スペースへの配慮
- 9) 駐車場の充実、駐車台数の確保



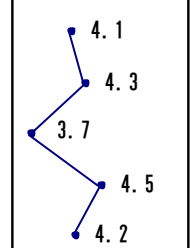
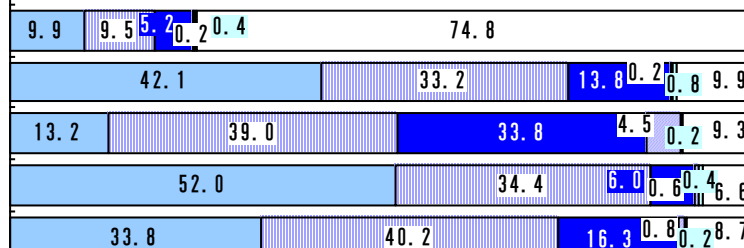
◆ 診療機能面について

- 10) 医師・スタッフの信頼性
- 11) 診療内容の質の向上
- 12) 高度医療機器の充実
- 13) 診療時間の拡大
- 14) セキュリティーの確保
- 15) 災害に備えた施設・設備
- 16) 検査結果や治療内容の分かりやすい説明のための設備



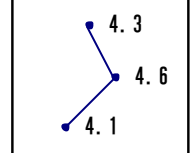
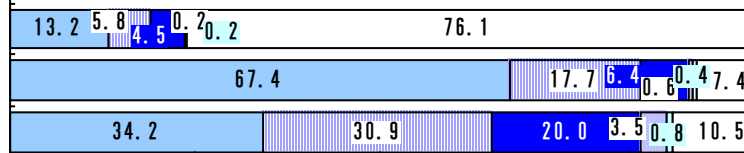
◆ 患者サービス面について

- 17) 接遇など患者対応の向上
- 18) 売店や食堂など便利な機能の充実
- 19) 診察、検査等の待ち時間の短縮、時間の目安が分かる工夫
- 20) 案内など表示のわかりやすさ



◆ 経営面について

- 21) 健全な病院運営
- 22) 民間的経営手法による病院経営



0% 25% 50% 75% 100%



加点方法		
特に重要	(5点)	少し重要 (4点)
どちらでもない	(3点)	あまり重要でない (2点)
全く重要でない	(1点)	